

みどころ Mikiyama

令和6年4月下旬

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

ミツバアケビ⑥、サルトリイバラ⑦、アカメガシワ⑧、コナラ⑨、ガマズミ⑩は園内各所で見られます。

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります

ヤマブキが咲いています③



コバノミツバツツジの群落があります⑤

セイヨウザイフリボクが咲いています②

カスミザクラが咲いています①



カスミザクラ (バラ科) ①

ヤマザクラより花期が遅めで花柄や葉柄に毛があるのが特徴です。現在、散り初めです。



セイヨウザイフリボク (バラ科) ②

ザイフリボクの実は9月～10月頃熟しますが、セイヨウザイフリボクの実は6月頃に実ります。別名で「ジュンベリー」と呼ばれています。



ヤマブキ (バラ科) ③

花弁は5枚で、鮮やかな黄色い花が咲きます。



ドウダンツツジ (ツツジ科) ④

秋の紅葉が見事ですが、春は可憐な花を咲かせます。



コバノミツバツツジ (ツツジ科) ⑤

太陽光を多く受け満開です。当公園のコバノミツバツツジの群落は、植物群落としては三木市初の天然記念物として指定されました。



ミツバアケビ (アケビ科) ⑥

つる性植物で、名前は葉が3枚の小葉からなることからミツバアケビと呼ばれます。写真の大型の花が雌花で花序の先の方に10数個の雄花が咲きます。



サルトリイバラ (サルトリイバラ科) ⑦

鋭い棘が特徴ですが、花は薄黄緑色の小さな花が咲きます。雌雄異株（雄株と雌株が別株の植物）で、写真は雄株に咲いた雄花で6個の雄しべが見えます。



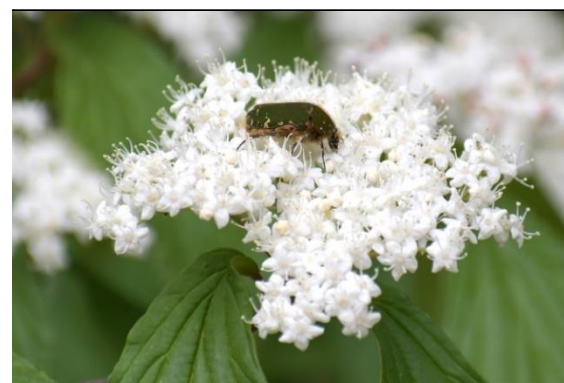
アカメガシワ (トウダイグサ科) ⑧

新葉が鮮紅色であること、葉がカシワと同様に葉に食物をのせたことからこう呼ばれています。段々と紅色が薄くなっていきます。



コナラ (ブナ科) の雄花と新葉⑨

葉の展開とともに開花します。黄色いのが雄花（尾状花序といいます。）で、雌花は小さくて目立ちません。



ガマズミ (ガマズミ科) ⑩

秋に赤い実が目立ちますが、春は壺型の花が枝先に多数咲きます。



シロハラ (ツグミ科)

冬鳥です。もうすぐ繁殖する地域に渡っていきます。



バン (クイナ科)

留鳥です。最近数は減りましたが、ずっと公園内の池のバン（番）をしてくれています。主に下池で見られます。